

# 令和6年度 小学校版「体力アップ！チャレンジかごしま」実施要項

## 1 趣 旨

本県児童の運動習慣の育成や体力向上を図るために、各学校の実態に応じて体育や特別活動等の授業及び業間・昼休み・放課後等の時間帯に、仲間と楽しく集団で協力し合いながら運動に取り組むことにより、好ましい人間関係や社会性を育成し、積極的に外遊びや運動する機会を奨励する。

## 2 対 象

県内の公立小学校，義務教育学校（前期課程）の児童とする。

## 3 実施期間

各学校の実態に応じて，実施する（年間を通して実施可）。

## 4 実施種目

種 目	学 年		
	低学年	中学年	高学年
10人でチャレンジ！ (10人で連続長縄跳び)		○	○
長縄エイトマン (長縄8の字連続跳び)	○	○	○
レッツ短縄跳び (みんなでいっしょに短縄跳び)	○	○	○
一輪車でGO！ (一輪車リレー)	○	○	○
馬跳びピョンピョンピョン！ (連続馬跳び)	○	○	○
2人でさっさっ (手つなぎ横とび)	○	○	○
のばしてコロコロ	○	○	○

## 5 記録の申告等

(1) 申告の対象となる実施期間及び各市町村教育委員会への報告期限

申告期	申告の対象となる実施期間	各市町村教育委員会への報告期限
前期	令和6年4月15日(月)～令和6年8月9日(金)	令和6年8月23日(金)
後期	令和6年9月2日(月)～令和6年12月24日(水)	令和6年12月27日(金)

※ 原則として，報告期限を過ぎてからの申告は認めない。

(2) 記録申告の方法

記録の申告は，各学校に配布される「令和6年度小学校版『体力アップ！チャレンジかごしま』記録入力ファイル」（エクセルデータ）（※以下，「記録入力ファイル」と示す。）に入力する。

(3) 申告等に係る留意点 (◎は新たに追加した項目)

ア 各市町村教育委員会

○ 小学校版「体力アップ! チャレンジかごしま」を実施するか否かに関わらず、各学校に、記録入力ファイルを配布する。



イ 各学校

○ 実施した場合、体育主任等の記録者が、関係学級の記録を集約し、入力する。  
(前期、後期各1回ずつ)  
○ 入力後に学校名、学級名の記入漏れや記録の申告ミス等がないかを確認し、各市町村教育委員会が設定した期限内に提出する。



ウ 各市町村教育委員会 (鹿児島市教育委員会を除く)

◎ 各学校から提出された記録入力ファイルの内容 (申告記録等) について確認し、間違いがある場合は修正する。  
◎ 次のものをデータで教育事務所に提出する。  
ア 各学校から提出された全学校分の記録入力ファイル  
※ 確認・修正済みのもの  
イ 教育委員会用取りまとめシート (アを1枚のシートに貼り付けてまとめたもの)

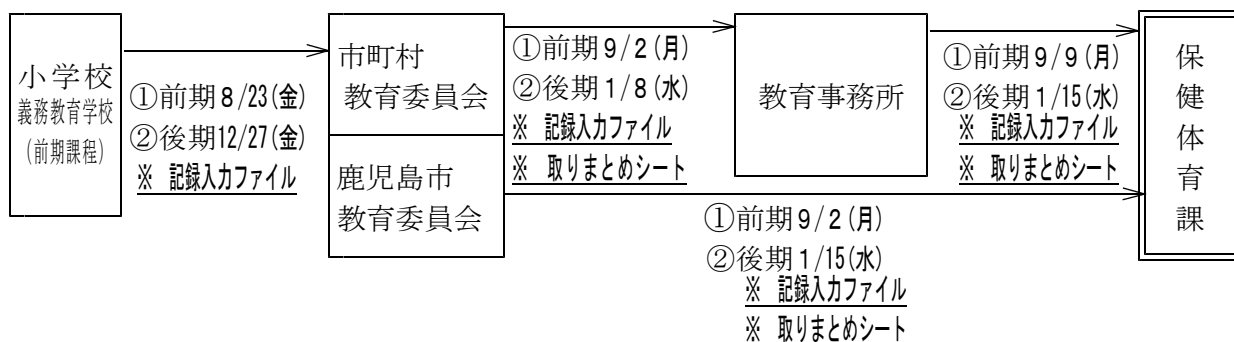


エ 各教育事務所 (鹿児島市教育委員会)

◎ 各市町村教育委員会 (鹿児島市教育委員会においては各学校) から提出された記録入力ファイルの内容 (申告記録等) について確認し、間違いがある場合は修正する。  
◎ 次のものをデータで保健体育課に提出する。  
ア 各市町村教育委員会 (鹿児島市教育委員会においては各学校) から提出された取りまとめシート・全学校分の記録入力ファイル ※ 確認・修正済みのもの  
イ 教育事務所用取りまとめシート (アを1枚のシートに貼り付けてまとめたもの)

(4) 記録入力ファイル等提出の流れ

※ 事前に市町村教育委員会が、記録入力ファイルを各学校へ配布



## 6 記録及び学校賞等の公表並びに表彰

### (1) 公表

申告された各種目の記録については、9月末までに中間発表、2月末までに最終結果として鹿児島県教育委員会のホームページ上で公表する。また、学校賞等については、3月中旬までに鹿児島県教育委員会のホームページ上で公表する。

### (2) 表彰

項目	内容
学校賞	取組が積極的な学校に対し、申告状況や記録、学校規模等を考慮し、10校程度選定する。
特別賞	3年連続で学校賞を受賞している学校が、4年目に学校賞を受賞する基準に該当する場合に選定する。
記録認定証	各学年、各種目の上位10位まで認定証を配布する。

## 7 実施上の留意事項

- (1) 教職員の共通理解のもと、体力向上に関する年間活動計画等に位置付けるとともに、組織的・計画的に実施する。
- (2) 公式記録は、教職員が立ち会って実施・確認されたものとする。
- (3) 実施種目や方法、ルール、留意事項等を児童に十分周知させる。
- (4) 体育や特別活動等の授業及び業間・昼休み・放課後等の時間を利用して実施する。
- (5) 実施に当たっては、準備運動、活動時の天候、活動場所、参加者の健康面、安全面に十分留意する。
- (6) 実施については、学級単位とし、全員が行うこととする。ただし、けがや病気等の理由で参加できない児童がいる場合は、記録測定の補助や見学等、状況に応じて参加方法を工夫して対応する。
- (7) 複式学級については、複式学級での申告とする。例えば、第3・4学年複式学級の児童を3年と4年に分けて、別々に申告することはできない。
- (8) 異学年でチームを編成する場合は、上学年のチームとして記録を申告する。
- (9) 学校規模に応じて、種目を選択して挑戦する。ただし、全種目に挑戦してもかまわない。